

今治造船
高校生向け採用HP



 IMABARI SHIPBUILDING CO., LTD.



お伝えしたい事項

ImabariShipBuilding System Development Team

【政府から見た造船業界】

- ✓ 半導体・AIと並び**17の成長分野に造船分野がピックアップ**
- ✓ 今後政府と民間企業を合わせて**1兆円規模の投資**予定
- ✓ 政府と民間企業が協力し、2035年までに日本の**世界シェアを10%から20%に引き上げ**目標の設定

【安定した企業経営】

- ✓ 今治造船は**23年連続建造量日本一**、国内シェア約51%
- ✓ 海上輸送に必要不可欠な**船の需要は年々増加傾向**（＝造船業界の未来は明るい）
- ✓ 当社の手持ち工事量は**3～4年先**まで確保
- ✓ 造船業はドル建て売上がメインであるため**円安は追い風**となる業界

【積極的な高卒採用】

- ✓ 技術伝承を意識した**高卒技能職の採用強化**
- ✓ 4年連続のベースアップにより高卒初任給の増額（初任給：**230,250円**）
- ✓ 学歴関係なく**パフォーマンスが高い社員を厚遇**する給与体系
- ✓ 全国各地から採用募集中

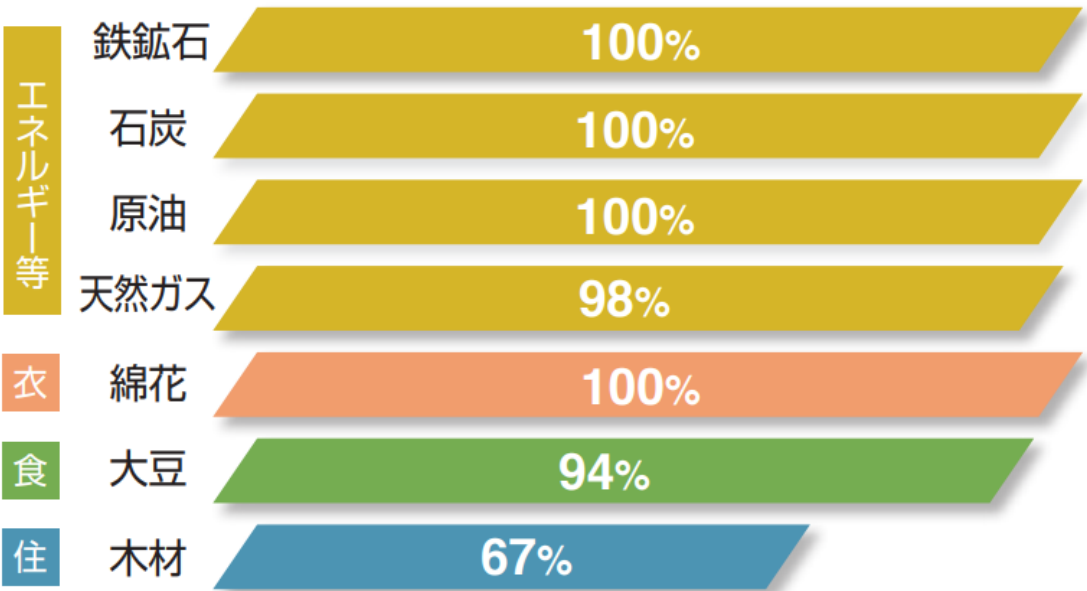
【人事改革推進中】 ※具体的な制度は別紙記載

- ✓ 充実した福利厚生/教育制度（＝**ヒトへの投資**をここ数年積極的に実施）
- ✓ 各拠点にて寮/社宅完備（平均月額賃料は寮:7,000円/社宅:14,000円）

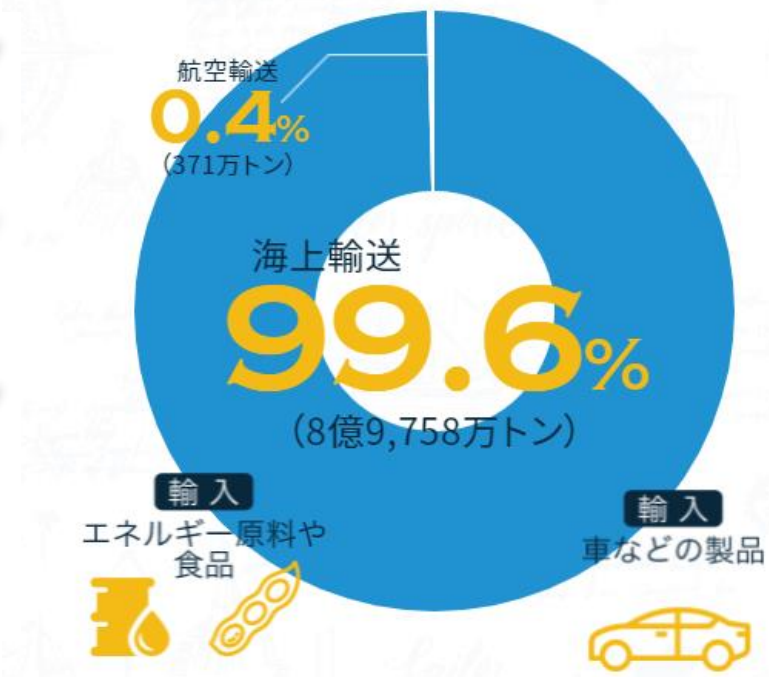
造船業界・海運業界について

ImabariShipBuilding System Development Team

99.6% 日本^①の貿易量（輸出入量）における海上輸送の割合



日本の貿易量における海上輸送の割合



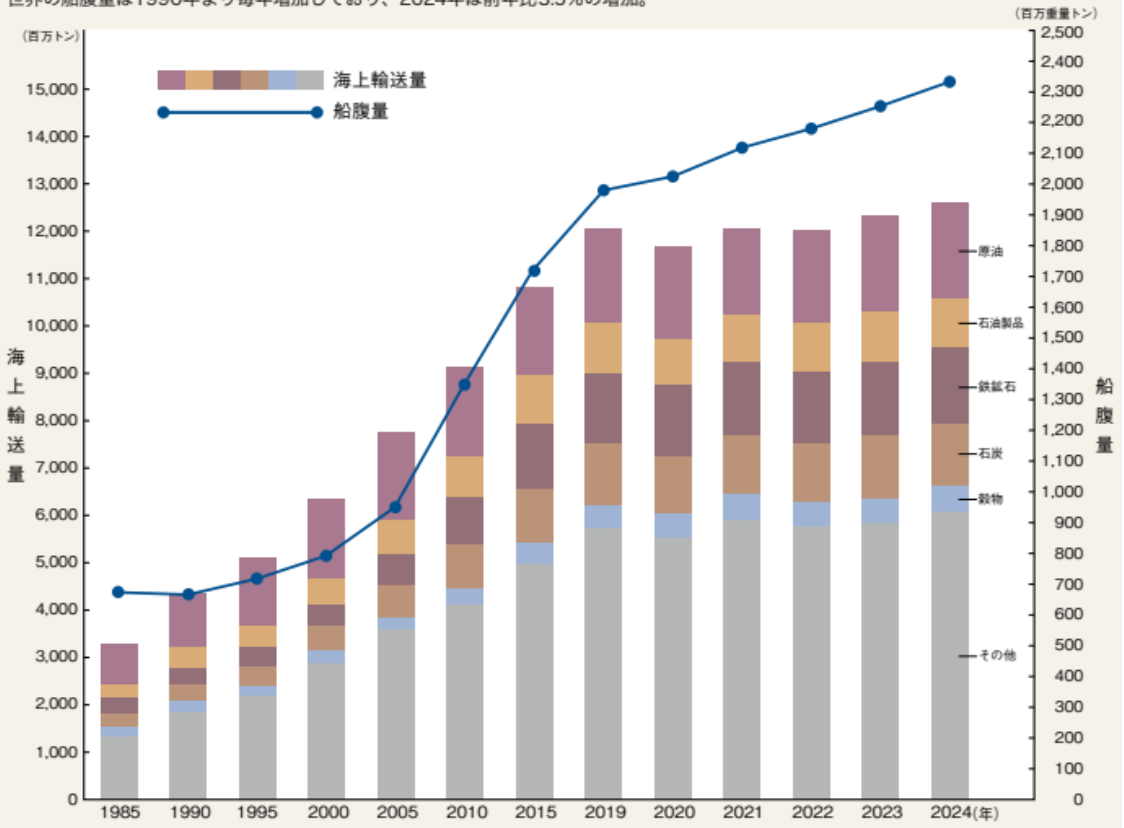
参考文献：パンフレット「日本の海運 SHIPPING NOW 2020-2021」

造船業界・海運業界について

ImabariShipBuilding System Development Team

世界の主要品目別海上輸送量と船腹量

世界の海上輸送量は、2020年に新型コロナウイルス感染症の影響等で減少したが2021年に回復。2024年は前年比2.2%の増加。
世界の船腹量は1990年より毎年増加しており、2024年は前年比3.5%の増加。



2024年において世界の主要品目別海上輸送量は、石油24.4%、鉄鉱石12.6%、石炭10.5%、穀物4.3%を占めている。
近年ではコンテナ貨物を含むその他貨物の割合が増加し、2024年では48.2%を占める。

出典：Clarksons [SHIPPING REVIEW DATABASE]、UNCTAD [REVIEW OF MARITIME TRANSPORT 2024]、IHS [WORLD FLEET STATISTICS]、Lloyd's Register of Shipping [STATISTICAL TABLES]、Fearnleys [REVIEW]

○海上輸送量とは？
⇒実際に運ばれた貨物の量
○船腹量とは？
⇒海の上に浮かんでいる船の量(輸送能力)

<なぜこの2つが重要？>
・海上輸送量が増えるということは、世界の物流が活発で、経済が動いているということ！
・船腹量が増えるということは、船会社が将来の需要増を見込んで投資しているということ！

つまり、2つの量が増えると、船の需要が高まる。

Imazo 今治造船について



今治造船について

ImabariShipBuilding System Development Team

- ・創業 1901年
- ・資本金 300億円
- ・売上高 4,646億円（2025年3月実績）
- ・従業員 2,026名（グループ従業員数約15,000名_協力会者含む）
- ・事業所 今治本社・今治工場（愛媛県今治市）、西条工場（愛媛県西条市）
丸亀事業本部（香川県丸亀市）、広島工場（広島県三原市）、東京支社



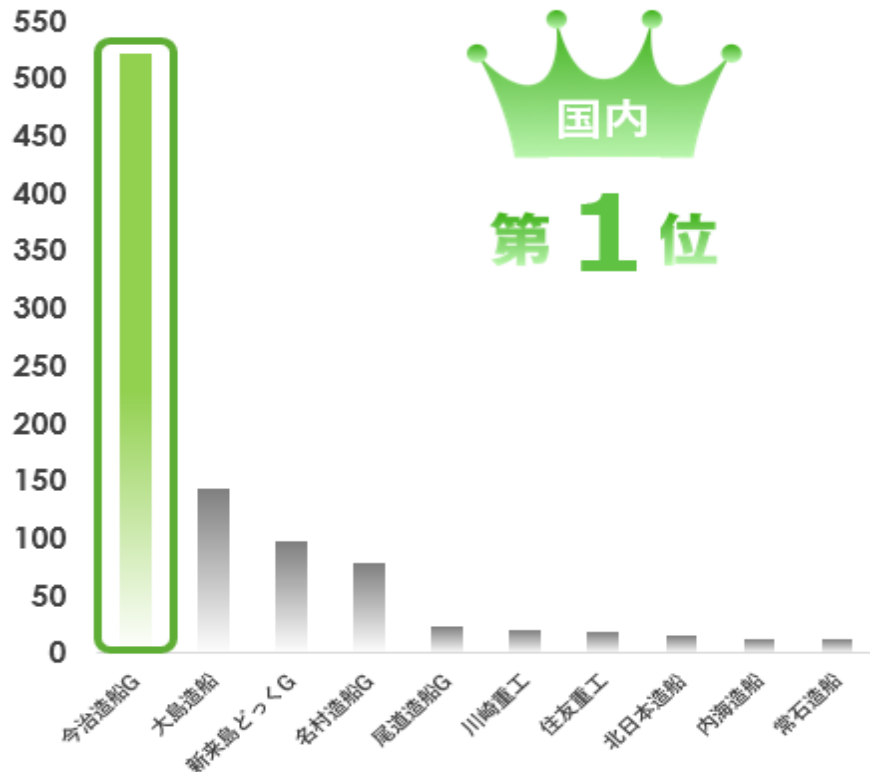
今治造船について

ImabariShipBuilding System Development Team

国内建造量 **23年連続、日本1位!**

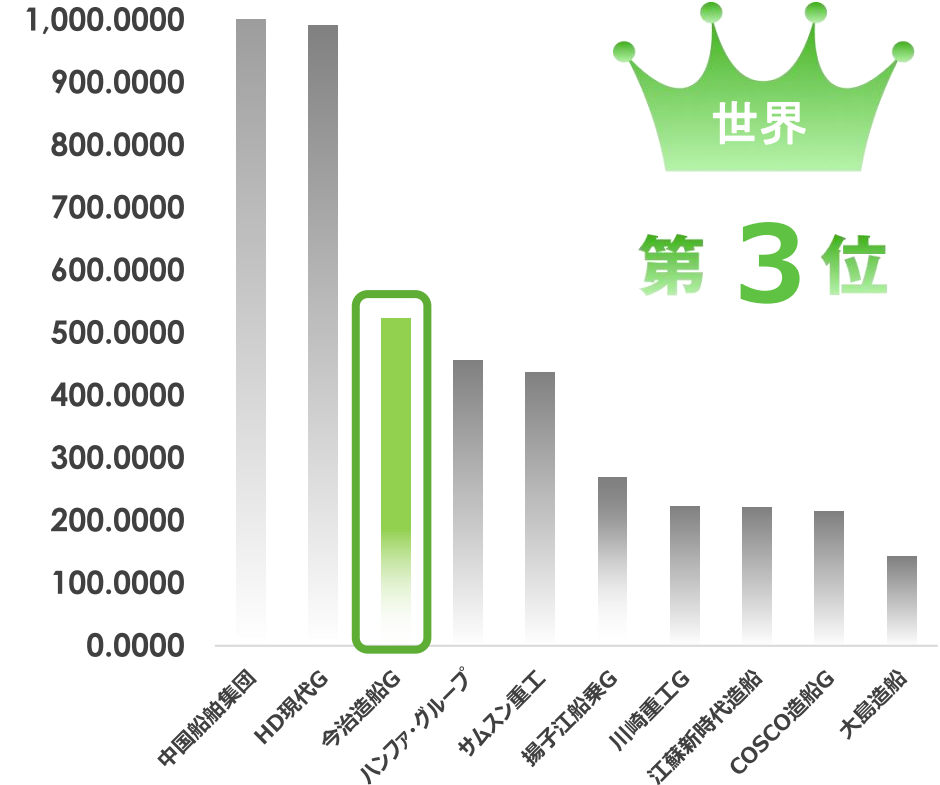
日本の造船所 建造量ランキング (2025年)

(10,000GT)

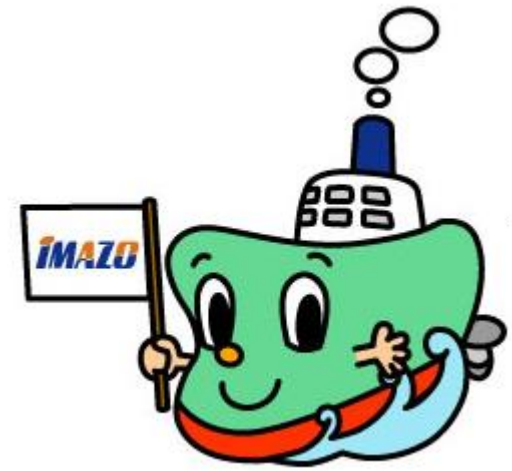


世界の造船所 建造量ランキング (2025年)

(10,000GT)



入社後の仕事について



高卒社員の仕事

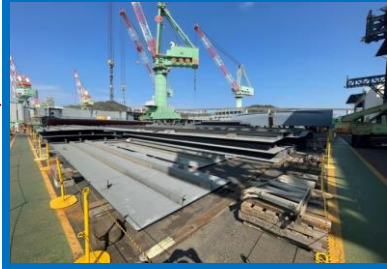
ImabariShipBuilding System Development Team

■ 主な仕事内容：NC切断機、自動溶接等のオペレーター／船体ブロック、艤装品等の溶接／機関部の据付、仕上げ／各種機械を使用しての船舶の製造、修理／船舶建造の各工程セクションにおける人員、コスト管理

開発・設計



資材発注



①部材加工



②ブロック組立



⑥ブロック搭載



⑤総組立



④塗装



③前艤装



⑦進水/岸壁艤装



⑧試運転



⑨受渡



船殻グループ

ImabariShipBuilding System Development Team

加工チーム



組立チーム



外業チーム



艀装グループ

ImabariShipBuilding System Development Team

船装チーム



甲板機器の取り付け



甲板機器の動作確認

機電装チーム



機関室機器の取り付け



配線のラインチェック

塗装チーム



先行塗装工場の
メンテナンス



生産管理グループ°

ImabariShipBuilding System Development Team

運輸整備チーム



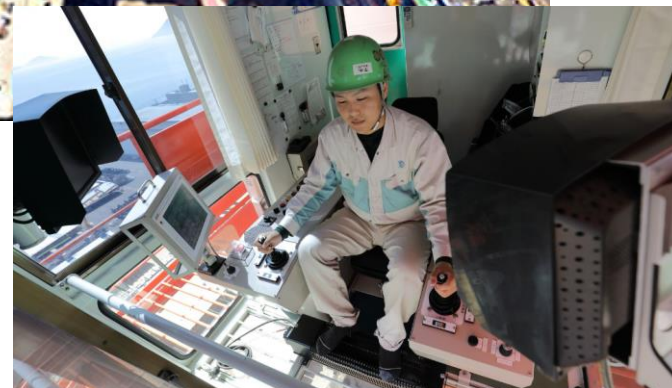
クレーンの指示役



ゴライアスクレーン・ジブクレーン
操縦士



天井クレーン 操縦士



求める人物像

ImabariShipBuilding System Development Team

- 「One Team」で共に邁進できる方
- 正直・誠実な心で船づくりに向きあえる方
- 好奇心と情熱を持ち、チャレンジ精神にあふれる方



採用HPに当社社長と専務による
“経営トップメッセージ”を掲載しています！
船づくりへの熱い想いが語られていますので
ぜひご覧ください！

給与体系について



給与体系

ImabariShipBuilding System Development Team

本給	高卒 技能職／月給 230,250円 (26年4月実績)
諸手当	通勤・時間外・役職・有扶手当
昇給	年1回 (4月)
賞与	年3回 (7月、12月、4月) (25年実績 年間7.7ヶ月※業績連動含む)
勤務時間	8時～17時
休日	年間休日123日 (全国平均：115.5日) 週休2日制 (土・日)、祝日、夏季、年末年始、特別休暇
有給休暇	初年度10日、2年度18日、3年度20日、4年度以降22日付与 年間平均取得日数 17.1日(全国平均11.0日)

モデル年収 (2026年度ベース)

ImabariShipBuilding System Development Team

技能職コース

役職	年次	年収	高卒平均年収(令和6年度)
班員	2年目～	500万円～	232万円
班長	7年目～	560万円～	267万円
副作業長	12年目～	660万円～	299万円
作業長(準マイスター5級)	17年目～	750万円～	328万円
作業長(準マイスター6級)	20年目～	820万円～	351万円
作業長(マイスター)	25年目	930万円～	372万円

管理職コース

役職	年次	年収	高卒平均年収(令和6年度)
班員	2年目～	500万円～	232万円
班長	7年目～	560万円～	267万円
副作業長	12年目～	660万円～	299万円
作業長	17年目～	730万円～	328万円
係長	22年目～	800万円～	351万円
チーム長	26年目～	990万円～	372万円

必要な資格・能力

ImabariShipBuilding System Development Team

専門知識や
技術がなくても
大丈夫？

入社後、半年にわたって新入社員研修を実施して
いるほか、その後もさまざまな教育研修メニュー
を用意。造船の専門知識や技術のない人でも、入
社後にじっくりスキルアップが可能です。



新入社員研修

POINT

- 1 半年間の
長期にわたり研修を実施
- 2 社会人として
基本的なことを学ぶ
- 3 期間に余裕をもって
造船の入門的知識を得る

PROCESS

4月上旬

新入社員導入研修

ビジネス基本姿勢（主体性・責任感・バランス感覚・誠実性）や、社会人としての基礎知識を習得します。

社会人研修

QCD学習

ハラスメント講習

情報セキュリティ教育

会社に関する各種説明

4月中旬～6月末

今治地域造船技術センター研修

現場配属後に必要となる資格や技能について、実習を通じて学ぶことができます。
そのため高等学校で造船の専門知識を学んでいない普通科、商業科の皆さんも心配はいりません。



7月

工作部門職場巡回研修

各所属拠点で実際に船を造り上げる工作部門の全チームを巡回して、チームの業務内容や役割について学びます。

各チームでは、先輩社員が指導員として指導を行うとともに、安全に研修を行えるよう現場に同行します。

各チームで船づくりに関わる従業員と直接コミュニケーションをとることによって、コミュニケーションスキルを学ぶとともに、部門への辞令配属後、円滑に人間関係を築くことができるようになっています。

7月下旬～9月末

仮配属先部門研修

造船技術センター研修終了後、仮配属部門が決定し、仮配属となった部門で、職場巡回研修よりもさらに実務に沿った研修を行います。
これにより、10月の正式配属後にスムーズに業務ができる体制をつくります。

10月上旬

新入社員フォロー研修

ビジネス基礎スキルの確認、造船知識の習得確認、辞令配属後に必要な知識の習得などを行います。

造船知識に関する
テストの実施

ビジネス基礎
スキル研修

ストレス対応研修

Excel 研修

工場見学会 実施概要について

ImabariShipBuilding System Development Team

今治造船工場見学会の実施を以下の通り予定しておりますのでご案内申し上げます。

実施概要

■ 西条工場（愛媛）

- 日時：①8月6日(木) ②8月7日(金)
【実施時間】13:30 - 15:30
- 場所：愛媛県西条市ひうち7番6号
- 窓口：勤労グループ 西条勤労チーム
(TEL : 0897-53-5000 / FAX : 0897-53-5040)

■ 広島工場（広島）

- 日時：①7月24日(金) ②7月31日(金) ③8月18日(火)
【実施時間】随時開催
- 場所：広島県三原市幸崎能地2丁目1番1号
- 窓口：勤労グループ 広島勤労チーム
(TEL : 0848-69-1200 / FAX : 0848-69-2400)

■ 丸亀事業本部（香川）

- 日時：①7月29日(水) ②8月7日(金)
【工作希望】10:00 ~ 12:00
※上記日程以外でもご希望に合わせて随時開催
- 場所：香川県丸亀市昭和町30番地
- 窓口：勤労グループ 丸亀勤労チーム
(TEL : 0877-25-5000 / FAX : 0877-25-5090)

※ご興味ある方は先生を通してご応募ください。

本社・今治工場（愛媛）



西条工場（愛媛）

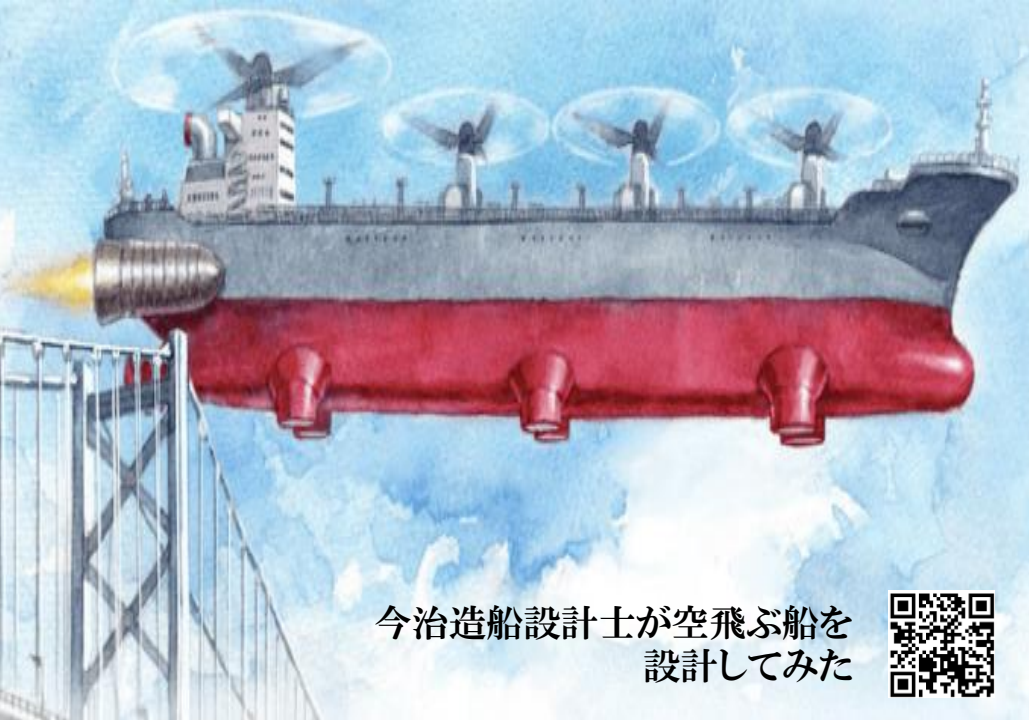


丸亀事業本部（香川）



広島工場（広島）





今治造船設計士が空飛ぶ船を
設計してみた



IMAZOの人になりませんか?

MVフルバージョン公開中



うみともShipプロジェクト

海産事業の未来を次世代と共創する
「うみともShipプロジェクト」



今治造船

